

顧客増と従業員満足のためのビジネスデータの分析と活用！

- データをいかに活用するかが、ビジネスにおける必須の要素です。データは、蓄積するだけでは有用ではなく、目的に応じて適切に分析・解析することによってビジネスに活かすことができます。
- 本研修では、ビジネス場面に応用できるデータ分析の基本的な考え方やデータ整理の仕方を学んだ上で、演習事例を通してデータ活用の方法を学びます。
- 演習事例には、顧客の声データを使用した顧客増対策の立案、従業員意識調査データを活用した従業員満足度向上を使用します。

日時：2024年7月17日(水) 10:00~16:45

講師：勝川 宏明 氏 K-コンサルティング 代表
パナソニックコネク社 エグゼクティブコンサルタント
プロフィール 亜細亜大学非常勤講師
日本生産性本部 認定経営コンサルタント
中小企業診断士



京都大学工学部卒業後、日本IBMにてSE、PM、コンサルタントとして、30年以上に渡り企業の業務プロセス改革及び基幹業務システムの開発、導入をリード。2018年に経営コンサルタントとして独立。現在、ITをベースとした業務改革を支援

対象：○ビジネスデータを戦略的に活用し、意思決定の強化を図りたい経営者、経営幹部
○データをもとにした効果的な意思決定や業績向上のためのアプローチを学びたい部門責任者
○ビジネスデータの分析手法を学び、データから洞察を引き出すスキルを高めたい方 など

会場：新潟県勤労福祉会館 2階研修室 新潟市中央区新光町6-2 県庁近く ☎025-281-3020
お車でお越しの場合は近隣の有料駐車場をご利用ください (提携駐車場なし)
※会場変更の場合は、ホームページ、参加証にてお知らせいたします。

参加費(資料代・ランチ代込み・税込)

■会員1名 12,100円 ■一般1名 16,900円

☆ 同一コースに3名以上参加される場合は1名につき1,000円、5名以上参加される場合は1名につき1,500円の割引をいたします。

☆ ラunchは ① お弁当 ② 不要よりご選択ください。

(②不要をご選択の場合、受講料より1食500円お引きいたします。)

カリキュラム

- 「データを読む力」を身に着ける
 - ① 統計学基礎
 - ② 統計のトリック
- 全体的な傾向を読み解く「平均と標準偏差」
 - ① 平均、標準偏差とは
 - ② エクセルによる平均、標準偏差の計算
- 2つの事象の関連を読み解く「相関係数」
 - ① 相関係数とは
 - ② エクセルによる相関係数の計算
- 2つの事象の因果関係を表す「回帰分析」
 - ① 回帰分析とは
 - ② エクセルによる回帰分析の練習
- 事例研究
 - ① 顧客データの分析による顧客増対策の立案
 - ② 従業員データ分析による満足度向上対策の立案
- まとめ

2024年7月17日「顧客増と従業員満足度のためのビジネスデータの分析と活用」参加申込書

組織名	(会員・一般)	TEL	
所在地		FAX	
業種			
お申込み責任者	所属・役職		
氏名	E-mail		
参加者	所属・役職	氏名 フリガナ	ランチの希望

ご記入頂きました個人情報、本研修の実施に係る資料等の作成及び当本部が主催する事業におけるサービス提供のみに利用させていただきます。

お申し込み FAX 025-290-7821又はメール info@n-seisanseihonbu.com、二次元コード申込フォームをご利用ください



お申込フォームURL <https://docs.google.com/forms/d/16v8ZXJINPmZpzcOThOfaHKt6J-txDEIOG4tiZdJQxao/edit>

お問合せ先 TEL 025-290-7127 ※開催2週間前を過ぎてからのお申込みは、お手数ですがお電話でお問い合わせください。